QUESTION & ANSWER

洗浄消毒編

Q まな板の洗浄は?

A 油性の汚れなどはブラシやたわしを用い中性洗剤等で良く洗ってから十分にすすいで下さい。 洗浄後は水をふき取り乾燥させて下さい。 カビや黒ずみの防止に効果的です。 汚れのひどい時には次亜塩素酸ナトリウム(キッチンハイター等)で漂白して下さい。 なお次亜塩素酸ナトリウムの取扱いは説明書を良くご覧頂きその指示に従って下さい。

Q 次亜塩素酸ナトリウムの毒性は?

A 台所用品に使っても安全な薬品です(食品添加物)。 濃度は1、5、6、12%と色々とあります。 メーカーの指示に沿って希釈してお使い下さい。 使い終わった後は水で充分洗い流して下さい。

Q まな板のカビを消すには?

A 中に入ったカビは中々消えません。 まな板に使える安全な殺菌剤として次亜塩素酸ナトリウム(キッチンハイター等)があります。 これでもきれいにならない時は新しいまな板に取り替えて下さい。 日頃からの洗浄、殺菌に心がけて下さい。 まな板に布きんを乗せ次亜塩素酸ナトリウムをしみこませ殺菌すると効果が増します。

Q まな板に色がつく

A まな板を使ったあとはこまめに洗浄して下さい。 早く水で洗い落とせば染み付きが少なくなります。 染み付いた色が深く浸透していなければサンドペーパーでほとんど削り取れます。

Q まな板の消毒はどのように?

A 消毒方法には大きく分けて以下の3種類があります。

1. 次亜塩素酸ナトリウム(キッチンハイター等)やエチルアルコールでの薬剤消毒。
2. 熱湯のかけ回し(熱による消毒)。
3. まな板消毒保管庫での消毒。 これにはオゾン、紫外線、熱風の3種類あります。

Q 安全で効果的な消毒方法は

A 熱風式のまな板消毒保管庫をお勧めします。 保管庫メーカーの取扱説明書をよく読み、まな板専用の保管庫をお使い下さい。

Q 熱風式のまな板消毒保管庫に耐えるのは?

A スーパー耐熱まな板です。 しかしプラスチックまな板なので保管庫の中では真っ直ぐに立てて下さい。 まな板が薄すぎたり、殺菌温度が高すぎると反る恐れがあります。

Q 熱風式の消毒温度条件は?

A ほとんどの菌は75℃1分以上で死滅します。 まな板全体が充分にその温度になる90℃60分が目安としてお勧めです。
(詳しくは29ページをご参照下さい。)

Q 熱風式の消毒保管庫から取り出すのは?

A 熱いまま、まな板を外に取り出すと反る恐れがあります。 充分に冷ましてから取り出して下さい。 まな板が反ってしまっても、まな板を暖めてから平らなところに置けば、元の状態に近づきます。

素材編

Q まな板の材質は?

A ほとんどはポリエチレンを主原料としております。
弊社は機能性まな板(三層構造)です。 接着剤は一切使用せずサーマルラミネート(熱ラミ)で作っております。 外層とコア層(中心部)を微妙に変えることで特性をだしております。

リサイクル編

Q まな板のリサイクルは?

A 弊社は平成13年からまな板のリサイクルに取り組んでおります。 弊社製品をお買い上げ時に同梱されているまな板回収袋に入れていただき弊社指定の「お帰り便」でリサイクルセンターまで送って下さい。 (運賃無償)返却いただいた古いまな板は再度原料にして、他の用途(パイプ、植木鉢等)に生まれ変わります。 弊社以外の木やゴムのまな板も一緒に回収しております。

その他

Q どこで作っていますか?

A 弊社のまな板は埼玉県の自社工場で作っております。 国内の原料を使い、お客様の御要望に沿ったものを出荷しております。

Q どこで購入したら良いの?

A 弊社は業務用のまな板を主に作っております。 プロの道具屋筋や専門店でお求め下さい。 詳しくは当社ホームページ又はコールセンターにお問い合わせ下さい。